



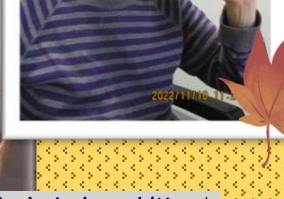
～ リハビリテーション通信 秋号 ～



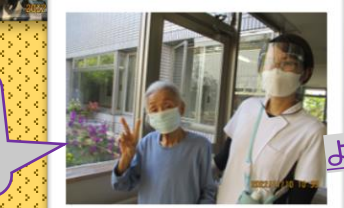
「車椅子ブレーキ棒ラッピング」のはなし

高齢者や力の弱い方は、車椅子のブレーキをかける際に硬く感じる場合があります。そんな時は、ブレーキ棒（レバー）を延長することで”てこの原理”が働き、上肢への負担を軽減することができます。

しらすぎ苑では車椅子を自走される方が希望された場合、ラップ芯を利用してブレーキ棒を延長しています。またラップ芯は真っ白のため、彩りをつけたい方に包み紙を用意しています。包む作業は、楽しみながら行える手先のリハビリテーションにもなりますので、お気軽にリハビリスタッフにお声掛けください。



個別リハビリのご様子 2022・秋



暦の上では立冬を過ぎ、寒さが深まってまいりました。施設では、インフルエンザワクチン接種も始まり、新型コロナワクチン5回目接種も進んでおります。今後の流行期に備え、一層の感染予防に努めてまいります。

